

各設問についての評価表を基に各設問に対する当事業所の目標や取組みを中心に公表させていただきます。

1. 環境・体制整備について

①こどもの活動等のスペースが十分に確保されているか？

機能訓練室の面積は基準ぎりぎりですがなるべくのびのび過ごしてもらえるように、常に整理整頓を心掛け余計なものを置かないようにしています。

サンルームや敷地内の庭を活用し、フロア以外のスペースを使ってプログラムを実行したり、公園等の公共の施設に遊びに出たりと活動内容を工夫することで、スペースを補うようにしています。

②職員の配置数や専門性は適切であるか

各児童個別の管理表を作成し、障害の重さやけがをしたりさせたりするリスクを考えて、配置する職員数を決めています。職員数が不足しないよう随時採用活動を行い、又離職者を少なくするためシフト等は職員の都合をなるべく取り入れながら早め早めの採用をしています。

職員の専門性については各人の努力に委ねている部分が多く、会社として十分な教育体制が整っているとはいえない状況です。障害を持たれた方に対する基本的な知識や具体的な介助技術、コミュニケーション技術など学ばねばならないことが多いので、外部の研修等を活用してもらうため、情報の提供や勤務シフトの調整、受講費の補助などしていきます。

③事業所の設備等は、スロープやてすりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか？

手すりやスロープは充分量設置されていると思います。安全性の確保のためのチェックリスト等を今後作成予定です。古い家屋ですが専門業者を頼み耐震工事をしています。

2. 適切な支援の提供について

④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか

ニーズについての客観的な分析はある程度なされているとは思いますが、専門家としての視点からの分析にはまだまだ専門知識や経験の分析量が不足しており、職員個人の努力と法人の教育努力が必要と感じています。

⑤活動プログラムが固定しないように工夫されているか？

現在は宿題支援、おやつづくり、工作、外遊びを活動の柱としています。

職員回り番で毎月活動内容を考えています。みなさんからのリクエストや提案があるとうれしいです。

⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

長期休み期間には児童館や公園など公共の場所で遊ぶ機会を作り交流できる機会を設けていますが、それほど交流できていません。安全管理でいっぱい状態です。

3. 保護者への説明等

⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

⑧日ごろからこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

概ねなされていると思いますが、どんなことについてどのように伝えていくのが効率的で妥当かについて検討していく余地があると考えています

⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

⑩父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

面談の機会は年2回もっています。日々育児に精進しておられる保護者の方に放課後というかなり限定された時間のサービス提供している者が有用な助言をするというのも正直難しいと感じます。父母会というほどでなくても、まずは施設をオープンにし活動の様子を気楽にご覧になれる機会を設けていきたいと考えています

⑪子どもや他者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

定期的に開放やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

⑬個人情報に十分注意しているか

保護者から苦情等のあった場合に、苦情を寄せられた方に対してはある程度適切な対応ができていると考えるが、保護者全体にどのような苦情があり、どのように考え、どのような対策を講じたかについて説明していません。

子どもの様子は通信やブログ等で発信しているものの、取組みの状況や評価について発信していません。

今後、ホームページ等を通じて当デイの取組み内容や苦情への対応、自己評価や研修について発信していきたいと思いません。又書式等整備して必要に応じて閲覧していただける体制をとりたいと考えています。

4. 非常時等の対応

⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明されているか

感染症対応マニュアルはあります。緊急時対応マニュアルもありますが、整備が必要な状態です。防犯マニュアルはまだありません。

今後随時整備し必要に応じてプリントアウトしたり、提供できるように整備していきます。

⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

年2回避難訓練はしているが、実際に地震等が起きた場合の児童の引き渡し手順や安否情報の取得方法などの見直しと連絡が必要と考えています。検討し報告していきたいと思いません

5. 満足度について

⑰子どもは通所を楽しみにしているか

⑱事業所の支援に満足しているか

概ね好意的な評価を得られていると思います。

今後は①活動の充実 ②保護者等への情報提供 ③安全対策 この3点について上記したような事項を改善目標としてサービス提供を行っていききたいと思いません。

以 上